

築地 更なる発展を目指して 工芸会 (同窓会) 0)

章 雄

ご支援を賜わり、誠にありがとうござ でとうございます。 ことでしょうか。新年あけましておめ 平素は築地工芸会の活動に多大なる 平成30年新春、 皆様いかがお迎えの

ご来賓も150名を超える大勢の方々 わせ在校生900名超、教職員90余名、 シビックホールを会場として記念行事 を迎えました。5月28日印には、文京 現在の水道橋に移った母校の工芸高校 さて昨年、東京府築地の地に開校し、 創立110周年という大きな節目 全日制・定時制合

築



坂巻会長

様に心より御礼を申し上げます。 出来ました事に同窓会会長として、 のご出席の下、 110周年のお祝いが 皆

版と成りました。 17年ぶりの大々的な同窓会名簿の改訂 同窓会名簿は平成10年の発刊であり、 刊に取り組んでまいりました。前版の を行うために同窓会名簿の改訂版の発 がりを強め、工芸高校の継続的な支援 2万2000余りのOB会員同士の繋 窓会として、新規卒業生だけに限らず、 さらに、創立110周年を契機に同

化を幾多となく繰り返してまいりまし その17年間には、 世の中も大きな変

過剰な拒否反応を呈して来たことも事 違いはありません。それが故に人々は、 たいへん重要な情報内容であることに ではないかと存じます。 個人情報の取り扱い」もその一つ 個人情報は、

なったのでしょうか? も、同窓会名簿の改訂に取り組む事に なぜ、そのような背景がありながら

な役割を果たす席で活躍されて居られ 様々な業界、 校工芸高校を巣立った先人たち しかしながら年齢を重ねるごと 団体等の中で、 重要

> つきが薄れてしまっていると伺いまし に新しい卒業生の方との繋がりや結び

った旧友も大勢いるとの声も多々伺い さらに、連絡先が不明になってしま

晴らしいことだと存じます。 進との新たな繋がりが結ばれ、 ものにと築き上げることが出来れば素 は、この周年行事を契機に、先人と後 一度、旧友との連絡が繋がり、 同窓会名簿の発刊をきっかけに、今 あるい 強固な

ております。 母校で学ぶ在校生の支援と応援を続け 部、学校図書館への蔵書、学校見学や 毎年母校に対して工芸祭の費用の一 卒業生に贈る記念メダルの製作費等、 念クリアファイル、皆勤賞を取得した 説明会に参加した中学生に配布する記 現在、築地工芸会(同窓会) では、

com)でも活動報告をご覧いただけま 共にお寄せください。委員会にて検討 す。また、会員の皆様より受け付けま せていただきます。 ラス会開催報告や会員情報等を写真と した情報を更新しています。皆様のク ホームページ (https://www.kogeiob 「こうげい」にのみ為らず、 し、順次ホームページに情報を公開さ 同窓会の活動報告は、 この会報誌 同窓会の

で全てを賄っております。 芸基金と皆様より納入されました会費 の会報誌の発行を含む活動費用は、工 これらの工芸在校生の支援、 同窓会が、 同窓会

> が欠かせません。 発に活動を続けるためにも若い会員さ 母校工芸高校の支援を続け、さらに活 んの呼び込みと多くの会員さんの参加

わずかな行動力」を示すだけです。 ンスストアへ出向き「会費を振り込む うと思う少しの優しさ」とコンビニエ なことです。「在校生を支えてあげよ る側になってみませんか?とても簡単 業生として「在校生」を応援し、支え れていたことと思います。今度は、 記のように同窓会からの支援を受けら す。在学中は知らずとはいえども、前 援が少ないように報告されておりま 近年では、若い卒業生の方々のご支 卒

る方は、ご面倒ですが郵便局の窓口に また、引き続きご寄付のご協力を頂け 誌「こうげい」を郵送させて頂きます。 が、これを機に会費納入をして頂けま 入できるように出来ております。 りのコンビニエンスストアで簡単に納 ために、会費納入用の用紙を同封させ てご納付頂きますようお願い申し上げ て会費を強制するものでは有りません ていただいております。年会費は最寄 会費1, は、名簿に記載されました皆様宛てに した会員の皆さまには、引き続き会報 今回の会報誌「こうげい170号」 500円の納入をお願いする

げまして、 の皆様からの温かいご支援とご協力を 築地工芸会 新年のご挨拶と致します。 重ねてお願い申し上 (同窓会)

2

芸会 工芸の絆を深め、母校を支援しよう! (同窓会)に入会し、

●工芸110年の絆

よって母校と在校生を支援していま き、今、私たちは築地工芸会の活動に たちが在校時は同窓会の支援をいただ た校風が伝統的に継続しています。私 工芸高等学校は私たち同窓会と、生 保護者、先生方が固い絆で結ばれ

●工芸基金による母校支援

母校と在校生を支援しています。 母校と協力して、工芸基金を運営し、

学金支給、生徒表彰、 とを目的としています。具体的には奨 等学校の教育活動の振興に寄与するこ 人築地工芸会工芸基金と称し、工芸高 工芸基金とは、正式には一般財団法 生徒の活動などを幅広く支援して 卒展・工芸祭関

築

と協力して務めています。 築地工芸会の理事が工芸高校の先生方 長が務め、理事、 工芸基金の理事長は築地工芸会の会 監事、 評議委員、 を

)同窓会会費による母校支援

費により盛大に挙行することができま 会費が母校支援に大きな役割を果して 工芸基金だけではなく、皆様からの 例えば110周年祝賀会も会

同窓会の様々な活動

●同窓会報「こうげい」の発行

展・展覧会への出品など活躍の紹介、 いただいた会員の皆様にお送りしてい す。「こうげい」は年会費をお振込み ーションを深め、繋がりを強めていま 幅広く紹介し、会員同士のコミュニケ 高校校長のお話し、卒業生の受賞、個 各科のイベント、クラス会の紹介など 年2回発行の会報「こうげい」によ 会長から会員への呼びかけ、工芸

●同窓会ホームページの運営

会に都立工芸をアピールしています。 築地工芸会のホームページを運営 (https://www.kogeiob.com 同窓会の会員のみならず、広く社

●中京工芸会と関西工芸会

れぞれ50年以上の歴史があり、 た会を開催しています。 員が駆けつけ、 います。会には先生方や東京からも会 中京地区、関西地区で活躍している会 工芸会、ふたつの支部があります。 築地工芸会には、中京工芸会、 毎年大変に盛り上がっ 同窓生の懇親を深めて 卒業後、 関西 そ

方にメッセージを送っています。 会会長が出席し、 母校の卒業式、 入学式には築地工芸 生徒、保護者、

取得などを紹介しています。 で在校生のコンクール等の入賞、 会報「こうげい」では、「母校だより」

入会のご協力をお願いします

4000名余りに過ぎません。 報「こうげい」をお送りしているのは 万2000名余りの卒業生のうち、 定時制全ての卒業生の同窓会です。 築地工芸会は都立工芸高校全日制

と寄付金、 の皆様からお振込みいただいた年会費 築地工芸会(同窓会)の活動は会員 広告協力費で運営されてい

入会手続きは、同封の振込用紙で氏 00円)を振り込んでいただくだけ 名・住所を明記の上、年会費 15

G 科 M 科 新たに理事として承認されました。 平成29年度第2回理事会で次の方が 野田 佐藤万里子 英雄 (昭和42卒 (昭和32卒 (平成19卒 (平成28卒

◎一般寄付・ご芳名

)母校の卒業式・入学式

佐竹進、 ご芳志をお寄せいただいた方々は次の 通りです。どうも有難うございました。 (順不同・敬称略) 、松本七五三吉、 郎、丸山士郎、 昨年9月26日以降、 橘正春、竹内孝太郎、 内藤亮一 佐野一義、 菅藤剛、 11月16日まで、 成田真 田口公

訃報

平成29年度累計

三八九、

000円

望月 鷲巣富美也氏 戸田富士弥氏 げます。() 会報169号以後、ご連絡がありま 内は逝去された日です。 ご冥福をお祈り申しあ 29 11 • 28 12 • 29 5 30

秀夫氏 昭 20 · M卒 昭 18 · M 卒 29 29 5 •

川口八太郎氏

昭 18 · A卒 昭 17 · F卒

貞男氏

28 10 .

規尹氏 英夫氏 昭 20 · M卒 昭 20 · M 卒

飯島 昌弘氏 宏氏 勇氏 昭 23 · M卒 昭 21 · A 卒 29 7 • 29 1 29 5 29 10 1

祝賀会が開催されました。

祝賀会はた

くさんの築地工芸会会員の方が参加さ

工芸高校の鳥屋尾校長先生をはじ

18時からはホテル東京ガーデンパレス

築地工芸会・PTA共催の

て母校主催の記念式典が行われ、

同日

築地 工芸会 最近 活 動 報

築地工芸会会員名簿2016

繋がりを強め、 会の名簿更新を行いました。 ることを目的に、17年ぶりに築地工芸 表紙は、昭和51年D科卒 永井裕明 昨年、2万2千名余りの会員同 母校を継続的に支援す

さんの素晴らしいデザインです。





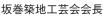
都立工芸高校は、

昨年、

母校創立110周年

記念式典・

鳥屋尾校長先生



われました。 180人を超す参加者で盛大に執り行 来賓の方々も駆けつけて下さり、



文京シビックホールにおける祝賀会



各科、各支部、和気あいあいの懇親会



ホテル東京ガーデンパレスにおける祝賀会

総会の開

科卒の戸津圭之介氏により「東大寺大 科の卒業生による記念講演が行われま はじめとする役員の承認が行われま は、 仏の造営」 総会では決算・予算の承認、 2年ごとの当番科、 平成28年度の総会では昭和32年A 母校において総会を開催します。 が講演されました。 総会の前には、新しい当番 会長交代の年に 会長を

0Gの作品展

0周年委員会が活発に活動しました。

最近ではホームページ委員会、

は別に委員会を発足させて推進します。

重要な課題については理事会と

どについて真剣な討議が行われます。

開催され、

課題の検討、

事業の計画な

理事会は1年に2回、

理事会・委員会の開

を定期的に展示し、 躍をアピールしています。 来校者に工芸高校卒業生の社会での活 ナー」を設け、各科の卒業生の作品 母校1階に「OB·OG作品展 在校生や保護者、



G科の作品展示



人間国宝

●校友の活躍

須田賢司さんの木工藝

(昭和48·F卒)

曜されています。 昭和8年F科(現1科)卒業の須田昭和8年F科(現1科)卒業の須田昭和8年F科(現1科)卒業の須田昭和8年F科(現1科)卒業の須田昭和8年F科(現1科)卒業の須田昭和8年F科(現1科)卒業の須田

本年3月には朝日新聞紙上で、須田本年3月には朝日新聞紙上で、須田賢司さんの創作思想と代表者書「木工藝 清雅を標に」から抜粋とて、須田賢司さんの創作思想と代表して、須田賢司さんの創作思想と代表して、須田賢司さんの創作思想と代表して、須田賢司さんの創作思想と代表して、須田賢司さんの創作思想と代表して、須田賢司さんの創作思想と代表といる。

はじめに

不工藝というこの仕事を、10代末に木工藝というこの仕事を、10代末になうやく「これが自分の天職」と思えるようになってきたところだった。不るようになってきたところだった。不のようになってきたところだった。不のの仕事をしているのだろう」「誰のである。しかし、若いときから「なぜがん」との人事をしているのだろう」との人事をしているのだろう」との人事をしているの代事を、10代末にの人事をしているの代事を、10代末にの人事をしているの代事を、10代末にの人事をしているの人事を過ぎ、2011年を表示しているの人事をある。

を感じた。



須田賢司さん近影

る。こういう普通ではあまり流通しな



この小箪笥には日本の栃の木を使った。長年懇意にしている銘木店の倉庫た。長年懇意にしている銘木店の倉庫に使うつもりで製材したのか、3㎝にに使うつもりで製材したのか、3㎝にたが木の皮目の方になるのかわからちらが木の皮目の方になるのかわからちらが木の皮目の方になるのかわからちらが木の皮目の方になるのかわからちらが木の皮目の方になるのかわからい年輪の整った、幅の広い社をいぐらい年輪の整った、幅の広い社をいくらい年輪の整った、幅の広い社を使ったが、新聞紙1枚ほどの小さ

しなければならない。

いえる。集めていただく銘木商に感謝い材を発見するのが作り手の醍醐味と

栃拭漆嵌装小箪笥「水光接天」

とちふきうるしがんそうこだんす 「すいこうせってん」



光接天―白露江に横たわり、水光天に一節が浮かんできた。「白露横江、水で月に輝く水面のような杢が現れた。で月に輝く水面のような杢が現れた。し削ってみると、思ったとおり、まるし削ってみると、この材を試しに少あらためて先年、この材を試しに少

て舟遊びに興じつつ三国志の英雄に思 ·ながらも江上の風と名月に一時憂い 水面の光が彼方の空へと接なが 露を含んだ白い大気が大川に広 世の無常と人生の儚さを悟 美しい月明りに乗じ (前赤壁)』 『赤壁図屛風

黒漆を使った拭漆仕上げをするとまさ 材ほど適材はほかにないと確信した。 詩の情景を心に描きつつ制作したが、 この深遠な詩の世界を表すのに、この こうなると作品作りは楽しくなる。

蝶貝を象嵌した漆黒の柿材をあしらい 欠かせない蝶番や正面の鍵のような銀 ある。また稜線には直径1㎜ほどの白 全体を引き締めた。この種の箪笥には に輝く水面が現れた。 思ったとおりで

地と、梨の木の赤褐色をそのまま生か 漆を塗らない木材本来の素材感を生か した抽斗がそれぞれ2杯ずつ収まって 杢と競合しないように努めてシンプル したところを残すように心掛けてい に仕上げた。内部は縮杢の楓の白い木 いつもどこか作品の1か所は、

とができれば望外の幸せである。 た私のささやかにして大いなる願望 落ち着いた静かな日常一 木の表情から発想を得て始まったこ 詩の語る静謐な世界に共感 -を伝えるこ

出品

第49回日本伝統工芸展

7階ギャラリー 日本橋三越本店 本館

春山

文典氏

(昭和39·F卒

国立新美術館

第4回日展

松原 長板中形着尺 伸生氏 (昭和 59 「斜め組角文_ D 卒

漆芸

水口 咲氏 (平成5・ D 卒

を忘れたという名作で、古今に名高い

金 工 乾漆青田合子

田口 壽恒氏 (昭和 34

A 卒

人間国宝 鍛朧銀盛器

(昭和39 卒

桂

人間国宝 盛仁氏

大沼 千尋氏 栗穂 接合せ花器 帯留金具 (昭和45 A 卒)

木竹工

金具類はいつものとおり自作したが、

欅拭漆花文彫八稜箱 哲三氏 (昭和37·F卒

須田 人間国宝 賢司氏 (昭和48·F卒)

楓造箱「ゑりい

日本伝統工芸展会場で 松原伸生さん

片岡

浩・細密工藝展

(元・A科教

員

座

ギャラリーおかりや



水口 金沢市 咲 高木糀商店 漆展(平成5・ D 卒



水口さんの作品「乾漆銘々盆 ひらひらと」



春山さんの作品「宙の響」

東急吉祥寺店8階美術工芸品売場



展示会場で神山さんと 服部綾佳さん

コロレ展

神楽坂 服部綾佳氏 神山隆夫氏 ルスギャラリー (昭和43·A卒)

服部和子氏 (平成17·A卒



個展会場で中谷先生と教え子の服部明惠さん





片岡さんの作品

藤岡さんの作品

校友

藤岡俊平氏(平成26·M卒) 台東区柳橋 東商センター展示場

第 1 回

模型サークル

B.M. C展示会

ルの第1回展示会です。 藤岡さんが代表を務める模型サー ゥ



展示会場で藤岡さん

参加したD科OB・OGと君島先生

)昭和59年全日制M科卒クラス会

明の方がかなりおりました。その中で

旧住所等に連絡しましたが、不

1組10名2組12名合計22名に、

ン科から吉本さんが特別参加して頂き

(昭59卒) 秋も深まる中、 機械科M2組は担任の宮内 私たち84年全日制卒

坂巻会長が黄綬褒章を受章

人で13年

章されました。 道一筋に励んだ人をたたえる黄綬褒章を受 誠におめでとうございます。 築地工芸会の坂巻章雄会長(昭和55·A 坂巻工芸社社長)は秋の褒章で、その

君島昌之(元・D科教員)講演会&懇 デザイン科OB・OG展示会 おとなの工芸祭二〇一七 神田神保町 gallery 福果



昭和59年全日制M科卒同窓会

彼らの冥福を祈る意味でもまた機会を は50代になったばかりですが、 みて同窓会を開催していきたいと思い 人のクラスメートを失くしています。 しい嬉しい時間となりました。 既に2 私たち

催いたしました。 科福田先生にもご出席して頂きました。 山先生がご退職ということで開催いた 年11月12日、 科1組2組卒業の合同同窓会を平成29)昭和60年全日制M科卒同窓会 昭和60年 1組2組合同での同窓会は初めてで 2組担任の長山先生と機械 (1985年) 全日制機械 東京ドームホテルにて開 機械科1組担任の横

> い出に話が盛り上がり、 久しぶりの再会にお互いの変 時間と飲みが進むとと

確認できました。 の思い出は、 祝いのお話を頂きました。若かりし日 は健在ですかとの質問もありました 徒たちからは、「サンダルにはだし」 エピソード話に花が咲き、1組の旧 ろ苦く少し恥ずかしい事もあったと再 また、長山先生や福田先生からもお 横山先生からは、 楽しい事だけでなく、 担任時の苦労話や ほ

を約束しつつ、閉会を致しました。 名残惜しさがあるなか、 次回の再会

利治



昭和60年全日制M科卒同窓会

ひと時となりました。

Ш

23 年

が

「米寿

と転

より昨

第54回中京工芸会総会◆

京工芸会の日として、 これ迄、毎年10月の第3日曜日を中 第5回の総会を開催しました。 日時:10月15日 旧 12 時 今年も以下の

通

所:名古屋市 部築地工芸会の坂巻会長さん (名古屋能楽堂内) 日本料 理

関

悼の意を込めて黙祷を捧げました。 細江邦雄さん 35年M卒)・竹内 お越し頂き有難く感謝しています。 西工芸会の丸山会長さん、 会員の岩崎龍二さん 当日は、 今回は築地工芸会の名簿が新しくな ご両名の悲報を受け、 10名の方が中京工芸会の名簿にも 当会の (昭41年M卒) 西田篤生副会長 寛さん (昭 35 年 M そして特別 皆さんと哀 (昭35 年M は遠路を 昭

第54回中京工芸会総会 た。 算 25 年間 姓窪寺 さん 参加して 昭 42 年 P に亘り中 今日迄通 頂きまし が初 又 旧

第54回 中京工芸会総 2017年10月15日(日) 於日本料理 大

全員で校歌を歌って来年の再会を願 も忘れるようなひと時でした。最後は 老若男女が和気藹々と時間の過ぎるの 亘って、工芸時代を思い浮かべながら、 露させて頂きました。 日欠席された岩佐泰樹会員 ささやかでは有りますが花束を、 締めとなりました。 からも花束と、 の宴となりました。 祝電が届き、ご披 次いで和やかな 中 2時間以上に 京工芸会から (昭40年D

内で見学させて頂きました。 隣接する能楽堂を「大森 更に、会場の「日本料 理 女将」 大森」 0) 案 に

参加して

オケで喉を鳴らし散会となりました。 中京工芸会副会長

例の2次会は名古屋駅近くの Ŧī. 反田 稔 (昭 35 Μ カラ 卒

ます。

場をお借り

平成29年度 関西工芸会の 集い

追加されました。

その中で畑中ひと美

象的な 心斎橋にある大きな蟹の立体看板が印 目となる関西工芸会の集いを、 2017年 〈かに道楽本店〉 11月4日に本年で第57回 で開催致しま 大阪は

工芸科 和18年に工芸高校を卒業しその後金属 をとられ今も元気ハツラツな安原先 |が遠方から参加して下さいました! 工芸会より下山田会長と五反田 関 築地工芸会理事の神山先生と細江 西工芸会のメンバーが名簿の改定 東からは築地工芸会坂巻会長、 愛知県を中心に活動している中 (現アートクラフト科) で教鞭 副会 昭

> が初めて の中から 58 名登録 増え現在 3名の方 えた 12 名 この度増 から 12 名 /ます。

ŋ されてお

平成29年度関西工芸会の集い

が出来ました!出席して下さった皆年は16名の参加者で盛大に開催する事 様、この 下さり今 して御礼申 あげ

気で愉快な集いでした! 年A科卒業の初参加の税所さんまで大 大大先輩から可愛い後輩まで幅広く 昭 和18年卒業の安原先生から平 成

動し、 うこれからも年に1回の集いを開催! 米倉さんの勧めで大阪造幣博物館に移 て参りますので、 しい見学が出来ました。 など「えっ!」と驚くことば 日 昼食会の後は、 おりましたら気軽に築地工芸会ま 本全国で活躍する工芸高校同窓 お金の製造過程や古文書の 関西交流の架け橋になれるよ 大阪造幣局に勤 転入されて来ら かり れる 0 解 め

関西工芸会事務局 ハイジュエリー 松田 職 健

弁理士 中山 (昭33年M科)

〒101-0064 東京都千代田区猿楽町2-8-16 平田ビル8階

nakayama@ifpat.gr.jp

03-5577-3025 電話 FAX 03-5577-3027

(株)たき工房 (株)たきホールディングス (株)日本コマーシャルフォト TAKI GROUP (株)ブラン (株)ワークアップたき たきグループ (株)インパクトたき グループ創業者 滝澤 方美 (株)たきC1 (株)タクト 株式会社たき工房 〒104-0045 東京都中央区築地5-3-3 築地浜離宮ビル14F TEL:03-3524-1351(代) URL:http://www.taki.co.jp

ました。

いるOBの

講

今年度は、

8

集中して作業の質を上げるこ

坂巻章雄 印 刷 所 大東印刷工業株式会社

発行者

盘 校

ょ

デザイン科OB講演会

目的として、 都立工芸高等学校 に関する知識と意欲を高めることを 成29年9月13日 ゲイン科 松原 伸生氏 では、 業界の第 (水) 生 (昭和51 徒たちの 視

間には実際に染め上げた作品 が継承する染色法 の工芸高校と変わらず課題が多くて忙 形式で話が弾みました。 徒たちからの質問に松原さんが答える する型紙を見ることができ、 わず感嘆の声があがりました。 を聞き、その繊細さに生徒たちから思 てのわかりやすい解説からはじまりま 前半は、 様々な質問 染めていくという作業工程の説明 型紙を繰り返し重ね、 ようにピタリと合わせて糊を置 10 メ ヿ た話や、 で大切に う質問に対 江 トルを超える長さの生地 . 戸 当 期 に盛り上 していることは何で 気さくに答えてくだ 時の工芸生の日常な から続き、 「長板中形」 在校当時も今 一がりました。 手を抜 図柄がず 後半は生 松原さん K **:**憩時

平

成 29

年度

工芸祭

10

真空成形型

プレス抜型

fax 03(3614)1559

fax 048(932)3960

試作 -

本社・〒131-0031東京都墨田区墨田5-23-11

埼玉工場・〒340-0831埼玉県八潮市南後谷107-5

本型製作

-ムモ

こ活躍中の先輩をお招きしてお話を伺 伝統工芸の作家として 演会を行っておりま 線で活躍され に聴覚ホ ンデザイ D 1) 感 5 と思います、 作品にしっ でも目の前 とについて語 がけているこ が普段から心 向き合おう 想 忙しい中 松原さん 文から 生 徒



の中に、 考える際のヒントが随所にちりば 工芸を一層身近に感じることができま 浴衣を着たい、 も見られました。 た。 とても有意義な講演会となり 時折笑いを交えた楽しいト デザインやこれからの進 文責:デザイン科 とい という声も多く、 13 0 たコ つか先輩の染めた メント Ш -が幾つ 伝統 め

成形立上げ

-詳しくはホームページで-

http://www.vmold.co.jp/

caduser@vmold.co.jp

圧空成形型

トムソン抜型

e-mail

終始盛り上がった松原さんの講演

ポ

:森谷百花さん

(全D· (全D

3年 2 年

長谷川珠乙さん (全G

1年

プログラム:眞庭りえさん ◎公募作品大賞受賞者

ました。 たちの1 て平成29年度工芸祭が開催さ 月28日(土) 年間 !の勉強の成果が披露され 29 日 (日) れ 生徒

る程 学生、 いました。 会長も2日間 が来られ、 心配されましたが、 台風の予報もあ の盛況でした。 、卒業生をはじめ、 並 かけて熱心に見学され んで見学される場所もあ ŋ 築地工芸会の 今回も保 お たくさんの 客様 護者、 0) 来校が 坂巻 方々 中

> プラスチック 金型製作

> > 企画

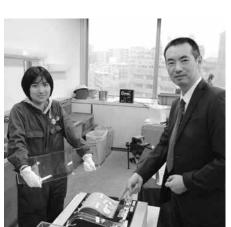
tel 03(3614)1556

tel 048(932) 5440

デザイン

工芸祭のポスター

PLANNING CENTER 技術資料の制作 STATION.M 取扱説明書 有限会社ステ nstruction manual Service Manual 3D Translation 通販 Technical Illustration ション・エム ステ **3**D **取締役** 細江 邦雄(M41) Music 本社 〒162-0828 東京都新宿区袋町25細江ビル 電 話 03-6280-8455 FAX 03-6280-8456 Mail-order selling http://www.station-m.co.jp/ e-mail: hosoe@station-m.co.jp



熱心に見学中の坂巻築地工芸会会長